

事業計画書・収支計画書 概要版

施設名 新潟市水族館

<p>団体名</p>	<p>公益財団法人新潟市海洋河川文化財団</p>
<p>1 経営理念、経営方針等</p>	<p>ア 指定管理者としての経営理念 新潟市水族館の設置目的、基本理念、基本方針を踏まえ、「自然について楽しみながら学べる機会を提供し、生命の多様性が尊重される社会に貢献する」ことをミッションとして掲げ、将来のありたい姿としてビジョン「新潟で一番愛される施設を目指す」ことを策定している</p> <p>イ 指定管理者としての経営方針 (ア)水生生物と環境について科学的に正確な知識の普及 (イ)海洋(日本海)・河川(新潟の陸水環境)を軸に“地域水族館”としての展示 (ウ)新鮮な感動と体験の提供 (エ)自然保護・環境意識のきっかけづくり (オ)平等利用の確保 (カ)施設・設備への最善の対応</p>
<p>2 事業計画</p>	<p>(1) 実施方針 設置目的や経営理念・経営方針を踏まえた事業体系で、お客様のニーズや社会変化に対応した事業を企画・実施</p> <p>ア 海洋・河川文化の普及啓発、調査研究及び保護継承事業 イ 海洋・河川に生息する水生生物とその生息環境の展示及び飼育事業</p> <p>(2) 実施計画及び目標</p> <p>ア 内容・実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・田んぼ体験や野外体験教室、講演会などの普及啓発事業を実施 ・他団体や他園館との連携を強化し、調査研究の推進、繁殖技術の確立・向上、個体数維持 ・企画展示、ガイドイベント、教育プログラム、自然観察プログラムなどの実施 ・より健康な状態で長期飼育、繁殖できるようにし、展示やレイアウト、解説版などの更新を行う。 ・収集した映像や標本資料の活用、ホームページなどへの公開 <p>イ 入館者増加への取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・隣県への広告及びクーポン券付チラシの配布による新規来館者獲得、常に新鮮味のある展示によるリピーター確保、旅行代理店などと連携した団体客の来館促進 ・お客様アンケートなどによりニーズを把握し、それらの結果を広報戦略に反映 ・ホームページや SNS など様々な広報手段を駆使し、取組の効果を最大限高める <p>ウ 達成目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別ガイド 3 企画以上、年間 20 日以上実施。企画展示年間 250 日以上開催 ・600 種 2 万点を超える飼育・展示 ・年間入館者数 54 万人、入館料収入 4 億 6,063 万 7 千円 ・ホームページと SNS の更新は合わせて週 7 回以上

	<p>(3) 経費の節減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「安心・安全・快適」を確保し、「最小コストで最適」な管理運営を目指す ・省エネルギーを常に意識 ・安易に外注せず、職員のノウハウを生かし、極力内製で実施 ・委託業務は内容を適宜精査し、必要に応じて仕様を変更 ・業務内容を見直すことで時間外勤務手当の削減を図る ・運営協力金等の収益事業収入から広告宣伝費や修繕積立金を支出 	
3 自主事業に関する事業計画	<ul style="list-style-type: none"> ・普及啓発事業(いきもの教室や講演会、ガイドツアーなど)、出張展示 ・お客様の利便性向上を目的としたレストラン、売店事業、自動販売機の設置 	
4 社会・地域貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・体験やイベントを実施し、新潟に棲む生物や環境、歴史にふれる機会の創出 ・物品の調達や委託業務、自主事業の出店などは、原則新潟市内の事業者を選定 ・より優秀な人材確保を前提に、新潟市内在住者やUターンIターンを念頭に選考 ・水族館とお客様をつなぐ役割、水族館事業の協力を目的にボランティアを登録 ・小中学校の校外授業の受入。特別支援学校などの学習プログラムも個別に対応 ・小児病棟へのオンライン見学や出張展示を実施 ・ゴミ減量化、リサイクル、省エネ、環境負荷の縮減、SDGs 活動への取組 	
5 従業者の雇用・労働条件	<p>(1) 組織体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・効果的、効率的な執行体制の確保。必要な組織体制と労働環境を整備 <p>(2) 人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JAZAやJAA主催の研究会等に参加し、最新情報を得る ・社内研修では階層別研修等により必要とされる業務遂行・管理能力を向上 <p>(3) 自己評価の仕組みとマネジメントへの反映</p> <ul style="list-style-type: none"> ・館内アンケートや外部評価等の意見を参考とし、中長期計画や年間目標を設定。マネジメントをするにあたりPDCAサイクルを手法として改善 <p>(4) ワーク・ライフ・バランス等の推進する取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・係長5人のうち3人が女性、今後課長職への女性の登用も視野 ・男性育児休業については、丁寧に制度を説明し取得への働きかけ 	
6 施設の管理運営	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の点検、記録、委託先を含めた情報共有、関係法令を遵守した専門的な点検保守 ・「危機管理マニュアル」を整備し、有事の際に避難できる体制を構築 ・緊急事態に備えて東京都葛西臨海水族園と協力体制を構築 	
7 サービス向上のための具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・開館時間の繰上による混雑や渋滞の緩和 ・年パスキャンペーンを実施し、館内で使用できるクーポン券を配付 ・「個人情報保護規程」「情報管理要綱」を整備。コンプライアンス社内研修会を実施 ・館内アンケートを実施。意見箱や専用メールアドレスを設置。 	
8 収支計画 (指定管理期間合計額)	<p>収入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理料 <u>3,325,742 千円</u> ・自主事業収入 <u>369,912 千円</u> 合計 <u>3,695,654 千円</u> 	<p>支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人件費 <u>1,367,736 千円</u> ・事業費 <u>5,500 千円</u> ・施設運営費 <u>1,373,851 千円</u> ・施設維持費 <u>578,655 千円</u> ・自主事業費 <u>369,912 千円</u> 合計 <u>3,695,654 千円</u>

新潟市水族館 指定管理者申請者 収支計画

■収 入

(単位：千円)

項目	公益財団法人 新潟市海洋河川文化財団	＜参考＞ 令和元年度～5年度 収支報告 ※令和5年度は計画ベース
新潟市からの指定管理料 (委託料)	3,325,742	3,081,385
自主事業収入	369,912	314,159
収入合計	3,695,654	3,395,544

■支 出

(単位：千円)

項目	公益財団法人 新潟市海洋河川文化財団	＜参考＞ 令和元年度～5年度 収支報告 ※令和5年度は計画ベース
人件費	1,367,736	1,265,738
事業費	5,500	5,040
施設運営費	1,373,851	1,210,607
施設維持費	578,655	587,374
自主事業費	369,912	189,632
支出合計	3,695,654	3,258,391